

ご案内

下記のとおりセンシング技術応用研究会の総会、研究例会を開催いたします。

研究例会のご参加は、今回は事前申し込みが必要です。8月24日(水)までに事務局までお申し込みください。多数お誘い合わせの上ご来会いただきますようご案内申し上げます。

研究例会参加費：会員 無料、非会員 ¥8,000 交流会参加費：¥3,000

記

日時 平成28年8月30日(火) 13:30~17:10

場所 常翔学園大阪センター301室(大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3階)
(毎日インテシオは毎日新聞ビル1Fとつながってます)

アクセス：JR「大阪駅」徒歩10分、地下鉄四つ橋線「西梅田駅」徒歩8分

主催 センシング技術応用研究会

連絡先・申込先 センシング技術応用研究会事務局

TEL:0725-51-2534 FAX:0725-51-2597 E-mail:sstj@dantai.tri-osaka.jp

*参加者名、会社名・学校名、連絡先住所・電話をご記入の上、申込先にメールまたはFAXでお申し込みください。



★総会は会員の過半数の出席(電子媒体等による委任を含む)により成立します。
別紙の出欠票にてご連絡をお願いいたします。もしご欠席される場合は、別紙委任状をお願いいたします。また、e-mailでご連絡いただく場合は、同様の内容をご連絡下さい。

I. 総会 (13:30~14:00)

- 第1号議案 平成27年度事業報告承認の件
- 第2号議案 平成27年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成28年度事業計画案ならびに収支予算案承認の件
- 第4号議案 役員改選の件
- その他

II. 研究例会 (14:10~17:10)

一講演 (14:10~15:10)

「核四極共鳴や近赤外分光をもちいたセキュリティセンシング」

大阪大学 名誉教授 糸崎 秀夫 氏

地雷探知やテロ対策などのセキュリティセンシング技術として、MHz帯電磁波を用いた核四極共鳴による固体爆発物検知技術と、波長1ミクロン付近の近赤外光を用いた分光技術による液体爆発物検知技術を紹介する。

一休憩 (15:10~15:30)

一講演 (15:30~16:30)

「音で見るコウモリー生物による超音波センシングー」

同志社大学 生命医科学部 准教授 飛龍 志津子 氏

生物が有する高度な機能やアルゴリズムには、未来のテクノロジーに繋がる要素技術が数多く秘められている。本講演では、生物ソナーと呼ばれるコウモリの超音波センシングについて紹介する。既存の技術とは違う、生物ならではのユニークなセンシング設計の思想や、合理的な超音波の運用方法など、様々な実験データを交えながら解説する。

一休憩 (16:30~16:40)

一研究紹介 (16:40~17:10)

「MEMS超音波センサの研究開発」

大阪府立産業技術総合研究所 制御・電子材料科 主任研究員 田中 恒久 氏

小型ロボットの普及により障害物検知用センサの需要が高まっている。小型ロボットに搭載可能な小型軽量のMEMS超音波センサの研究開発について紹介する。

一交流会 (17:30~19:00)

常翔学園大阪センター ラウンジ翔 <参加費：¥3,000->